

交流通信

このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

企画課 23局3507

姉妹都市 アメリカ・ジョージタウン市との交流

アメリカ・ケンタッキー州の北部に位置するジョージタウン市。田原市とは、平成2年に姉妹都市提携を結びました。

市長・議長がジョージタウン市を公式訪問

10月1日から8日までの8日間、市長・議長が姉妹都市ジョージタウン市と、友好都市プリンストン市およびギブソン郡を公式訪問しました。

今回の訪問は、田原市・ジョージタウン市双方の市長が交代したことに伴い、今後の交流事業についてあらためて協議すること、また、ジョージタウン市最大のイベント「ホースフェスティバル」に参加することを目的に実施しました。

訪問期間中、市長・議長は、セイムス新市長をはじめ、ジョージタウン市の交流窓口・スコット教育＆共同体基金やジョージタウン大学の関係者と今後の交流事業などについて意見を交わしました。また、週末には「ホースフェスティバル」にゲストとして参加し、パレードでは沿道のジョージタウン市民に手を振って呼びかけるなど、「姉妹都市・田原市」をPRしました。



ホースフェスティバル(馬の祭典)

今年で28回目を迎えるジョージタウン市の秋の風物詩。牧草地帯として有名なジョージタウン市では、良質なサラブレッドが数多く育ちます。



セイムス新市長(左奥)と初めての面会
両市の市長の交代により、初めての面会となりました。ちなみに、セイムス市長は、ジョージタウン市で初の女性市長です。



キルト

アメリカ建国時にイギリスからの移民により伝えられたキルト。独特的な文化として発展し、今では芸術品としても評価されています。このキルトを通じた交流が、田原市民と行われています。

州・郡ごとに異なります
が、アメリカではお酒に関する規制があります。ジョージタウン市が位置するスコット郡の場合、店の規模など、一定の条件を満たさなければお酒を売ることができません。そのため、お酒を買ったり、飲んだりできるお店は、ごく少数しかないです。コンビニなどでも手軽にお酒が買える日本の文化に、アメリカ人はびっくりしています。いるかもしれませんね。

祥の地であるジョージタウン市。しかし、実は、厳しい禁酒法が敷かれているんです。

ジョージタウン市 の お酒事情

